

平成30年8月29日実施

あいかわ・つくい次世代エネルギーパーク見学会・見学先概要

＜次世代エネルギーパークとは＞

次世代エネルギーパークとは、再生可能エネルギーなどに対する国民の理解増進を図るため太陽光等の再生可能エネルギー設備や体験施設等を整備したのについて、経済産業省資源エネルギー庁長官が認定したものです。地球と子どもたちの未来のために、環境を考えたエネルギーの開発が求められています。そんな次世代のエネルギーを研究開発するだけでなく、大人から子供まで誰もが楽しく学べる施設が、次世代エネルギーパーク「エネパ」です。

- ・次世代エネルギーパーク：全国に63か所。
- ・「あいかわ・つくい次世代エネルギーパーク」：平成24年10月5日に認定。

＜あいかわ・つくい次世代エネルギーパークの見学先（見学順）概要＞

1. 愛川第1発電所：愛甲郡愛川町半原（あいかわ公園南駐車場から徒歩12分）

- ・一般水力発電所
- ・最大出力 24,200kw x1 立軸フランシス水車 有効落差 129m 429rpm
- ・説明付き見学：約30分

2. 宮ヶ瀬ダム

- ・型式：重力式コンクリートダム
- ・高さ：156m
- ・堤頂長：375m ・谷辺長：180m
- ・4月～1月は毎週水曜日に観光放流（11：00&14：00の2回）

3. 水とエネルギー館

- ・観光放流見学後、ひんやりしたダム内トンネルを通り、エレベーターにて定頂へ。
- ・「水とエネルギー館」は、ダムと人々とのかかわりや、水資源の利用と保全のための必要性・重要性を、様々な展示物で体験できる場所。

4. 愛川ソーラーパーク：愛甲郡愛川町半原 289-1

- ・H25年5月 運転開始 神奈川県初の太陽光発電所
- ・パネル設置枚数 7,902枚 最大出力1,896Kw 年間発電量 188万kwh
- ・「クルパネくん」…愛川ソーラーパークのシンボル。「二軸追従型太陽光発電」という設備で、常に最適な角度で太陽からの光を受けられるよう、ヒマフリのように太陽を追い回してクルクル回転する。

5. 城山発電所（揚水発電所）：相模原市緑区川尻 4454-3

- ・国内初の大規模な純揚水式発電所：夜間の余剰電力を利用して、津久井湖の水を城山湖に汲み上げ貯留。
- ・最大出力 250,000kw(4台) 立軸フランシス水車 有効落差 153m 300rpm/273rpm
- ・説明付き見学：1～1.5時間
- ・発電機室：地下230m（階段を降りるのが……ご安心ください！ここまではエレベーターがあります。）

*特記事項

見学時にはヘルメットを着用（貸出）。

急な階段等があるため、動きやすい服装（スカート、サンダル、ヒール類はダメ）

宮ヶ瀬ダムへの観望(東立あいのわ公園駐車場)

東立あいのわ(10時、国道412号建設中)

北沢鉄道(早は10時4月1日開通)

ただし、利用時間は7:00~19:00

→ダムへは、徒歩またはバス・オートレイン(無料利用)

ダム下からダムを眺めは、エレベーターまたはインクライン(有料利用)

宮ヶ瀬ダム周辺 案内図



WELCOME

宮ノ瀧ダム

Miyunotani Dam

2018/08/29





相模ダム
48,200千m³

城山ダム
47,365千m³

流域面積
1201.3km²

道志川
道志ダム

津久井導水路

流域面積
112.5km²

道志導水路

流域面積
101.4km²

宮ヶ瀬ダム
183,000千m³

中津川

相模川

- 宮ヶ瀬集水エリア
- 相模ダム・城山ダム集水エリア
- 道志ダム集水エリア



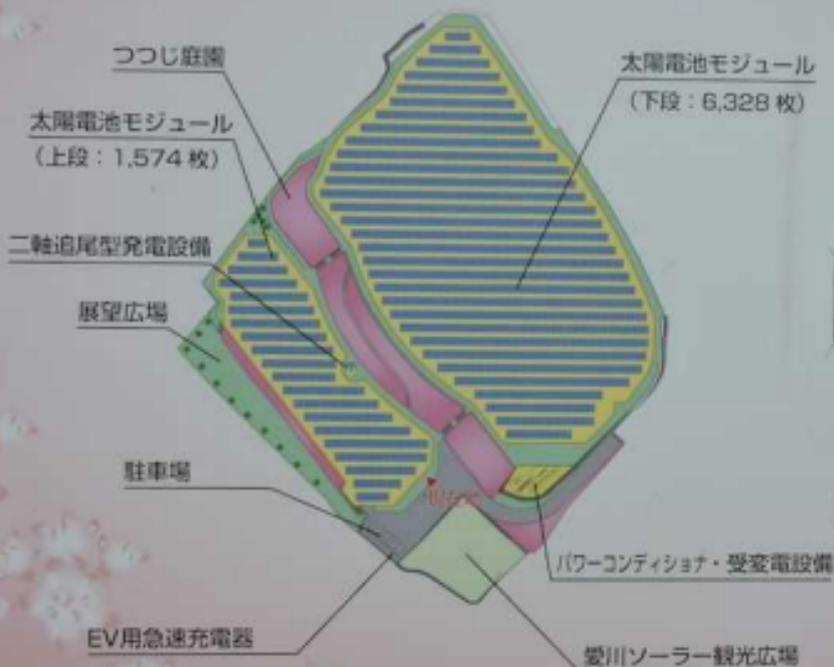
愛川ソーラーパーク

神奈川県企業庁 愛川太陽光発電所



春日

■ 主要設備配置図



■ 現在の発電電力

233 kW



■ 本日の発電電力量

741 kWh



■ 現在の日射強度

0.20 kW/m²

城山發電所透視圖

